

観葉植物と暮らしてみませんか？

ホームガス課配送充填グループ 山本 直史

おしゃれなお店や素敵な家には、必ずと言っていいほど飾ってある観葉植物。住まいの雰囲気を格上げしてくれるだけでなく、心に「安らぎ」や「癒し」をもたらしてくれる存在です。

昨年の春頃からお部屋のインテリアに観葉植物を置き始め、最初はガジュマルという太い根がユニークな植物から始まり、ドラセナ・モンステラなど徐々に増やしていったところ、気づけば現在10種類の観葉植物を育てています。どの植物も個性的で簡単に育つので、成長するのを見るのが楽しいです。

今回観葉植物を置くことには、成長を楽しむ他にもいくつかの良い理由があるので、ご紹介させて頂きたいと思います。また、簡単に育てられる観葉植物もご紹介させて頂きます。

空気清浄効果

ほとんどの観葉植物は日当たりの良い場所を好み、光合成をして健康に育ちます。光合成によって取り込んだ新鮮な酸素を放出して、お部屋の空気を浄化してくれるので、有害な化学物質の除去、抗菌作用、消臭効果が期待できます。

リラックス効果

人は緑に囲まれると、精神安定を意味するアルファ波が増大し、筋肉の緊張がほぐれリラックス状態になります。また、観葉植物を置くだけでマイナスイオンが発生します。マイナスイオンは心拍の安定、血圧を下げるなどの効果をもたらすため、観葉植物があるだけで心身ともに癒され、ストレスが軽減されるのです。

湿度調整

観葉植物には吸収した水分を葉から発する蒸散作用で、お部屋を心地よい湿度に保ってくれる効果が期待できます。乾燥しがちな冬は、乾燥による喉の調子やお肌の調子を良くしてくれるのでおすすめです。

次に、室内でも簡単に育てやすい観葉植物の種類には以下のようなものがあります。



ガジュマル

これらの観葉植物は、初心者でも育てやすいとされています。ただし、育て方を間違えてしまうと、すぐに枯れてしまうことがあります。どのようなことに気を付けて育てればいいのでしょうか？ 主に注意すべきものは、日光と水、風通し、温度になります。これだけ守れば元気に育ってくれるのでチャレンジしてはいかがでしょうか？

モンステラ

深い切れ込みの入った葉っぱがエキゾチックな印象を与えます。寒さに強いので、寒い地域でも育てられます。

パキラ

美容室やカフェなどでよく見かける観葉植物です。日陰・日向のどちらでも元気に育つので、室内で気軽に楽しめます。

サンセベリア(サンセベリア)

独特の模様が入った葉っぱが勇ましい雰囲気をしています。乾燥に強いので、水やりをし忘れてしまいがちな方や、外出や出張の多い方が栽培するのに向いています。

ウンベラータ

大きな葉が優しい印象の観葉植物で、日本の気候や風土にも馴染みやすい。

ドラセナ・コンパクタ

濃い緑色の葉が光沢を持っており、ゆっくりと成長しながら、葉と葉の間に密に生えてくる。

アポロ新聞

山陰の旅

外販課
山島 秀章



山陰地方の観光スポットといえば、島根県の出雲大社や鳥取砂丘が有名です。今回は島根県のおすすめスポットを紹介します。

まずは稲佐の浜と出雲大社です。

稲佐の浜とは、出雲大社の神迎神事と神迎祭の斎場でもあり、旧暦の10月10日の19時からは、日本全国の八百万の神々をお迎えするために、おごそかな神事が執り行われる浜です。その浜に弁天島（豊玉彦命が祀られるています）に波が打ち寄せてきたときの砂をすくって、出雲大社の中でも特にパワースポットである素戔社（そがのやしろ）で御砂交換。いただいた交換後の御砂は、自宅の敷地や周りに撒くと邪気を払い幸福を招いてくれると言われています。

出雲大社は、日本一の縁結びの神様として全国的に有名な大国主大神（おおくにぬしのおおかみ）が祀られています。縁結びは、男女間に限らず人々を取り巻くあらゆる繋がりのご縁を結ぶものとされ、初詣や祭礼の時期には、縁結びや開運のお守り、ご朱印を求める人の行列ができます。

御本殿は歴史を感じさせる壮大さと神々しさをたたえ、春には境内のあらゆる場所で桜が咲き、背景の八雲山も新緑に紅葉と四季折々の色合いで、訪れる人々を清々しい気持ちにしてくれます。

神楽殿の大注連縄は日本最大級で、全長13.6m、重量5.2tもあり圧倒されます。また、ここでは御祈禱や結婚式などが執り行われます。

御本殿は大社造りの代表で、高さが太古には32丈（96.96m）、中古は16丈、近古は8丈という言い伝えがありましたが、2000年に巨大な本殿柱が発掘され伝承の真実味が増しました。内部は心御柱（しんのみはしら）を中心に田の字型に仕切られ、御神座は御本殿と同じ南向きではなく、西向きに御鎮座されています。

旧暦10月11日から17日まで、全国の八百万の神々が出雲大社に参集され、人々のご縁を結ぶ会議をされるとの伝承があり、全国からの参拝客でにぎわいます。

そして縁結び繋がりで人気スポットの八重垣神社を紹介します。

同社裏手の小さな森の中に鏡の池があり、和紙に硬貨を乗せて池に浮かべ、それが沈むまでの距離と時間で様々な縁を占う「縁占い」が若い女性に大人気で、恋愛成就の最強パワースポットともいわれます。お守りも様々な種類があり、色も好みに合わせて選べるのが好評です。

そしてその近くにある神魂神社(かもすじんじゃ)です。



巨大な自然石を積み上げた石段といい、古代出雲の神々の里らしいおごそかな落ち着いたたたずまいがあります。縁結、授児、安産、商工繁栄などのご利益があるといわれています。日本の創世神である、伊弉冊大神（いざなみのおおかみ）を主祭神とし、伊弉諾大神（いざなぎのおおかみ）を合祀しています。

本殿は現存する大社造の社殿のうち最も古いといわれ、国宝に指定されています。社殿は一見白木造りのようですが、元々は彩色されていたといわれ、本殿内陣には極彩色の壁画があります。出雲国造家とゆかりが深く、その昔出雲国造の祖神である天穗日命（あめのほひのみこと）が高天原から天下る際に乗って来られたと伝わる古い鉄窯も祀られています。

今回は由緒ある神社の紹介をしましたが、島根県には石見銀山、松江城、宍道湖、足立美術館など名所がたくさんあります。ぜひ訪れてみてください。